



昨年開催された模様  
(写真提供:まつえ北商工会)

寄贈 まつえ北商工会  
平成21年7月吉日

～エビスカップ全日本海上綱引き選手権大会～  
(美保関町)

松江市美保関町で毎年開催され、多くの参加者と観客で大いに盛り上がりを見せ、今年で第13回目を迎える「エビスカップ全日本海上綱引き選手権大会」が、今年も7月19日海の日に北浦海水浴場で開催されます。昨年は59チームの参加があり、熱戦が繰りひろげられました。

# 商工連

# しまね

No. 278

平成22年6月25日発行

## 主な内容

- 第50期 通常総会・役員会……………(2)
- 第50期 通常総会・役員会……………(3)
- 中小企業応援センタースタート……………(4)
- しまね地域資源産業活性化資金 事業報告  
打撃音樹内腐朽簡易診断装置「ぼん太」……………(5)
- 青年部連合会 通常総会……………(6)
- 女性部連合会 通常総会……………(6)
- 人事異動……………(8)

発行/島根県商工会連合会  
松江市母衣町55番地4  
TEL : 0852-21-0651  
石見支所  
TEL : 0855-22-3590  
URL <http://shoko-shimane.or.jp/>  
E-mail: [shokolen@shoko-shimane.or.jp](mailto:shokolen@shoko-shimane.or.jp)

# 第50期 通常総会・役員会を開催

..... 新たな歴史を刻む記念すべき1年に .....

平成22年5月26日、松江市の島根県商工会館に於いて、平成22年度第50期通常総会・第1回役員会が開催された。

今年度は、商工会長全員が県連役員に就任後初の通常総会であり、役員会との同日開催であったが、スムーズな運営がなされた。

石飛会長は、小規模事業者、商工会を取巻く環境が極めて厳しい中、今年度商工会法施行50周年の節目を迎えるにあたり、次のとおり挨拶を行った。

## 石飛会長 あいさつ【要旨】

本年は、商工会法施行50周年という記念すべき年であります。過去半世紀にわたって商工会は、地域に根差した経済団体として、地域経済の向上と会員企業の発展に取り組み、大きな成果をあげてきました。近年、景気の急速な悪化と中山間地域の疲弊により、会員数の減少という厳しい試練を迎えています。まだ商工会は層の厚い沃土を抱えております。

あいさつをする石飛会長

島根県においては、特に中山間地の小規模事業者等にとっては、景気回復の実感すらないまま更なる景気悪化という厳しい経済環境が続いていくことを懸念せざるを得ない状況です。今こそ、商工会がその持てる力を存分に発揮し、内外の期待に応えていく時であろうと思います。私は、この1年間「行動する商工会」を掲げ走り続けてまいりました。

たが、新たな飛躍への土台を築くことができたものと考えています。これも、各商工会長の皆様全員が県連の役員としてご尽力をいただいた賜物と、厚く感謝しております。

平成22年度は、県連として、会員満足度の向上、会員数と組織率の向上を商工会活動の根幹に据え、その実現のために、各事業において目標数値を定め確実な実行を目指します。

特に会員の減少に歯止めをかけ、組織全体の底上げを図っていくことは、今年度の最大の課題であると考えております。

また、新たな商工会のあり方についても明らかにしてまいります。議論はまだ始まったばかりですが、まさにこれはこれから何年かの商工会のスキームを決定するものと考えております。

ぜひ、建設的なご意見をいただきたいと思っておりますし、実行に移すにあたっては、ご理解とご協力をいただきたいと願うものであります。



## 平成21年度 事業報告

役員改選で石飛新会長を選出、全商工会長が県連役員になる大きな改革を行い、組織と機能の強化を行った。

商工会からの施策要望などをまとめ、県行政・議会に対し積極的な意見要望活動を展開し、金融制度の拡充や新規補助事業などが実現した。

合併後の激しい環境変化のなかで、会員ニーズを的確に捉え、今後の商工会の方向性を見出すため、全会員を対象に会員アンケートを行った。なかでも、支所の存続について会員からの要望が大きく寄せられた。



企業支援においては、3名の巡回経営支援専門員設置や新事業展開集中支援事業によるコーディネートターの設置により、企業支援体制を強化して、会員企業のニーズの掘り起こしなどに努め、「地域力連携拠点事業」や専門家派遣事業などを活用しながら、そのニーズに迅速に応えた。

また、しまね地域資源産業活性化基金交付事業は、補助率の引き上げ、広報活動等の強化の結果、39件もの応募があり、22件に対し交付決定を行った。

収益事業特別会計は、前年度多額の損失金計上をしたが、関係各方面のご理解とご支援のもとその再生の第一歩を踏み出した。実質的に6千万円を超える損失金の圧縮となったが、共済保有口数の減少は続いていることから、一層の加入推進と収益改善に取り組み、特別会計の健全化達成への不断の努力が必要である。

## 平成22年度 事業計画

今年度は、商工会法施行50周年を迎える区切りの年である。会員満足度の向上、会員数と組

織率の向上を根幹に据え、各事業に目標数値を設定し、着実な実行を目指す。(下表)

第1に巡回訪問の強化と支援機能・サービス強化に取組む。また、昨年度実施した会員アンケートや商工会合併の検証をふまえ、新たな商工会のあり方についてその指針を明確にし、商工会法施行50周年記念事業等を通じ内外にアピールする。

第2に、「中小企業応援センター」事業をはじめ様々な企業支援事業を通じて、活力ある企業の育成、地域産業振興支援を積極的に展開する。

第3に、再生のスタートを切った共済事業を、更に安定・確実なものとし、自主財源の確保による財政基盤の強化を図る。

これらを大きな柱として行政・関係機関等との連携強化により、新たな歴史の歩みを実なものとしていく。

### 全国重点推進事業：島根県の目標値

| 項目  | 目標                             |
|---|--------------------------------|
| 1. 巡回訪問強化                                   | 経営指導員1人当たり350件以上(H20年度実績 315件) |
| 2. 会員増強運動                                   | 会員数10,000人 組織率70%              |
| 3. コミュニティ維持活動強化                             | 地域貢献アピールプランの策定                 |
| 4. 自己財源の確保                                  | 自己財源比率5%アップ                    |
| 5. 国直轄事業の推進(全国展開事業、JAPANブランド事業、創業・経営革新セミナー) | 今後5年間に於いて1商工会あたり1回以上           |
| 6. 福祉共済                                     | 新規加入…商工会員2.0%                  |
| 7. 貯蓄共済                                     | 5,600口                         |
| 8. ネットde記帳による自計化の推進                         | 記帳代行件数の10%以上(現行8%)             |
| 9. 中小企業新事業活動促進法による経営事業計画又は地域産業資源活用事業計画の認定   | 経営指導員1名につき新規1件                 |
| 10. 100万会員ネットワーク                            | 経営指導員1名につき1企業以上の新規登録           |

| 項目          | 目標                                |
|-------------|-----------------------------------|
| 1. 女性部の部員増強 | 組織率30%を目標 ※30%を超えている商工会にあっては3%アップ |

### 島根県連の独自目標値

(島根県連目標数値)

| 項目                       | 目標   |
|--------------------------|--|
| 1. 先進的経営支援の推進            | 高度・専門的なテーマにおけるベストプラクティス(成功事例)の創出:経営指導員1名につき1企業 |
| 2. 経営改善アドバイザー派遣事業        | 派遣企業数:150企業                                    |
| 3. 建設産業総合相談事業            | 建設産業者の経営支援企業数:経営指導員1名につき3企業                    |
| 4. しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業 | 採択事業者数:17企業                                    |
| 5. 巡回経営支援強化事業            | 専門員の巡回訪問企業数:408企業                              |
| 6. エキスパートバンク事業           | 派遣回数:90回                                       |
| 7. ECO経営推進事業             | 相談企業数:経営指導員1名につき1企業<br>宣言事業者:経営指導員1名につき1企業     |
| 8. 女性のための創業塾             | 参加者数:40名                                       |
| 9. 経営革新塾                 | 参加者数:30名以上                                     |

(商工会目標数値)

| 項目  | 目標                                |
|---|-----------------------------------|
| 1. 重点支援テーマ(経営革新、地域資源活用、農商工連携等)におけるベストプラクティス(成功事例) | 経営指導員1名につき1企業                     |
| 2. 経営革新、地域資源活用、農商工連携等に基づく認定                       | 経営指導員1名につき1企業                     |
| 3. 建設産業者の経営支援企業数                                  | 経営指導員1名につき3企業                     |
| 4. ECO経営相談事業<br>・相談企業<br>・宣言事業者/協賛店舗申込数           | ・経営指導員1名につき1企業<br>・経営指導員1名につき1事業者 |

予告

足跡をふり返り、商工会の新たな一歩をともに踏み出そう

# 商工会法施行50周年記念 商工会しまね大会

とき：平成22年10月15日(金) 午後2時から

ところ：ホテル一畑(松江市)

※詳細が決定次第、お知らせいたします。

あなたの会社の経営課題を解決します！

# 島根県中小企業応援センター

「島根県中小企業応援センター」は、中小企業の日  
常的な経営支援に取り組み支援機関等の経営支援能  
力を補完・強化するため、その後方支援機関として  
国が設置したものです。

中小企業応援センターでは、各分野の専門家を活  
用しながら、中小企業の皆様の課題解決に向けた支  
援をしますので、お気軽にご相談下さい。

「中小企業応援センター」は、  
昨年まで実施していました「地  
域連携拠点」に替わり新たな  
に実施する事業で、中小企業支  
援機関の経営支援機能を専門家  
派遣等によりサポートし、中小  
企業の新事業展開や事業承継な  
どをワンストップで支援するも  
のです。

また、効果的な支援を実施す  
るために、財団法人しまね産業  
振興財団・松江商工会議所・島  
根県中小企業団体中央会・島根  
県商工会連合会でコンソーシア  
ムを組み、中小企業の経営支援  
を連携・協力して行います。

本会の「中小企業応援セン

ター」は、本所と石見支所に相  
談窓口を設置し、新たな経営手  
法への取組みといった、高度・  
専門的な課題に対応するため、  
専門家派遣やセミナー等の開催  
などを商工会と連携を取りなが  
ら支援を行います。

応援センターでは、中小企業  
の皆様の企業経営に役  
立てていただきたいと  
考えています。商工会  
の経営指導員は、経営  
のパートナーです。ま  
ずは、身近な相談窓口  
の商工会へご相談下さ  
い。(相談無料・秘密  
厳守)

相談無料  
まずは  
ご相談下さい

## ●中小企業応援センター●

専門家派遣を通じて、5つの高度・専門的な経営  
課題に対応、ワンストップで中小企業の皆様を  
応援します。

- ① **新事業展開**  
(経営革新、地域資源活用、農工商等連携、新連携)
- ② **創業、事業再生及び再チャレンジ**
- ③ **事業承継**
- ④ **ものづくりの高度化**
- ⑤ **新たな経営手法への取組み**  
(ITを活用した経営力強化、知的資産経営)



## 応援センターが用意する[3つの支援ツール]

### ◎ 専門家派遣

中小企業からのご相談や支援機関  
からの要請に応じて、中小企業の抱  
える高度・専門的な経営課題の解  
決に最適な専門家を派遣します。

### ○ セミナーなど

講習会や研修、ビジネスマッチン  
グ会を開催し、経営課題解決に有  
益な情報の提供等を行います。

### ○ 窓口相談

経営課題に対応した相談窓口を  
定期的開設し、課題を把握し  
た上で、各種支援に繋がります。

ご相談内容の秘密は、厳守いたします

# 「ぼん太」

しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業 事業報告

## 打撃音樹内腐朽簡易診断装置



去る3月、しまね地域資源産業活性化基金助成金第4回採択企業、株式会社ワールド測量設計（出雲市萩町）の和田社長、黒川総務部長が新商品の完成について報告のため来会された。

同社は、島根県中山間地域研究センターの研究成果を基に、樹幹内部の腐り具合を音の周波数で初期診断する技術を開発し、商品化に成功した。従来の樹木の診断は、超音波や放射線を利用することで樹木を傷付ける事もあり、また、長年の経験を重ねた農林業者・樹木医が時間をかけて診断していた。

しかし、同商品は「横打撃共振法」という測定原理を使い、専用の打診ハンマーで木の幹をたたいて出る音の周波数をハンディサイズの機器で集計し、わずか1分程度で診断ができるのが特徴である。この商品を打撃音樹内腐朽簡易診断装置「ぼん太」とネーミングし、官公庁、森林組合、樹木医等に販売していく。



和田社長（右から2番目）と黒川総務部長（右端）

### FEATURES 一特長一

- 安全!** 専用ハンマーで打診するだけの非破壊検査法です。樹木に優しい検査です。
- 早い!** 1本の樹木に要する検査時間は1分程度です。1人で検査ができます。
- 小型・軽量!** 片手で持てる軽量の機器です。従来の検査機器では考えられないコンパクトさです。
- 簡単・客観的!** 今まで樹木医などの専門家でしか判断できなかった打診音を客観的な数値で評価できるようになります。
- 便利!** 検査データは、ぼん太の中に記録されます。Windows用の専用ソフトで帳票印刷が可能です。

価格は9万9,750円（防塵・防滴構造タイプは18万9,000円）、重量は約150グラム（防塵・防滴構造タイプは約300グラム）で簡単に持ち運べ、診断可能な樹木はスギやヒノキなど12樹木に対応しており、今後データを追加して対応樹木を増やす予定である。

お問い合わせは  
株式会社ワールド測量設計  
（0853-24-8133）  
ホームページアドレス  
<http://www.world-ss.co.jp/>

### しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業とは

県内に事業所を有する中小企業者、事業協同組合、協業組合、NPO、創業者などに、農林水産品、鉱工業品、加工技術、観光資源などの地域資源を活用した新商品・新サービスの研究開発・販路開拓の初期段階の事業について必要な経費を助成する事業です。

公募は、年2回春と秋に行っており、平成21年度までに、36

|       |            |         |
|-------|------------|---------|
| 助成対象者 | 中小企業等      | 支援事業者   |
| 助成率   | 2/3以内      | 10/10以内 |
| 助成金総額 | 50万円～500万円 |         |
| 助成期間  | 2年以内       |         |

事業が採択されました。対象経費は、新商品・新サービスの研究開発、販路開拓にかかる経費で、助成率は3分の2以内（通常は2分の1以内、特例として平成21年度より平成23年度の3年間の採択事業に適用）、助成金総額は50万円から500万円です。

今年度、春の公募は締め切りでしたが、秋の公募は9月から10月頃を予定しておりますので、最寄りの商工会へご相談ください。

島根県商工会連合会会員の皆さまへ！

**自動車共済掛金がさらにお得に。**

団体割引①(10%)と団体割引②(損害率による割引率)をプラスして共済掛金を割引します。

**団体割引**

詳しくはこちら！

西日本自動車共済協同組合 島根県支部  
〒690-0017 松江市西津田 5-1-7  
TEL : 0852-26-5270 NJ7200904000799999-0904 (2)10,000(留)

## 青年部連合会

県商工会青年部連合会は平成22年4月24日、島根県商工会館において、県内各地から約80名を集め、平成22年度(第44期)通常総会を開き、平成21年度事業報告と平成22年度事業計画を審議し、全議案原案どおり可決承認した。



総会に先立ち開催した指導者研修会では、「青年部活動のあり方」についてディスカッションを行い、県青連執行部から、青年部員実態調査と青年部組織現状調査報告について説明を行った。特に組織現状調査については、部員数の動向・潜在的

な新規部員候補者数などを調査し青年部組織の現状と問題点について報告した。

引き続き、各ブロックの代表者と執行部が意見交換を行い、組織強化に繋がる青年部活動のあり方について、話しを行った。また、今年度は「中国四国ブロック商工会青年部交流会」を島根県で開催することになっており、同実行委員会を開催し、交流会の成功にむけて、出席者一同で申し合わせを行った。

## 女性部連合会

県商工会女性部連合会は5月11日、斐川町「出雲空港ホテル」において、勝部斐川町長他を来賓に迎え、県内各地から約120名を集めて通常総会、指導者研修会を開催した。

通常総会は、平成21年度事業報告、収支決算報告及び平成22年度事業計画、収支予算等について審議を行い原案どおり可決承認された。

## 平成22年度 県青連・県女性連 通常総会を指導者研修会を開催

### 〔平成22年度主要行事〕

- ▼ 県大会 (斐川町) 7月3日(土)
- ▼ 中四国交流会 (松江市) 9月25日(土)
- ▼ 全国主張発表大会 11月25日(木)
- ▼ スポーツ交流会 (斐川町) 7月4日(日)
- ▼ 経営革新塾 (浜田市) (創業人材育成事業) 10月初旬〜7回開催

続いて開催した指導者研修会では、中小企業診断士の布野眞由美先生を講師に迎え、「商工会女性部活動について」ブレインストーミング法を用いたディスカッションを行った。

今回、参加者を9つのグループに分け、最初に「商工会女性部の魅力」について、KJ法を用いて意見集約を行い、その結果を各グループで発表した。次に、「過去の活動を振り返って、今後、どのような活動にしていこうか」を、Keep(続ける) Problem(問題) Try(挑戦)のキーワードでグループ分けをして、あるべき女

性部活動について討議を行い、各グループごとに代表者が発表を行った。

今回の研修は、参加者からは非常に好評であり、各単会でも実施したいとの意見も頂いた。



### 〔平成22年度主要事業〕

- ▼ 中四国交流会 (山口県) 9月2日(木)・3日(金)
- ▼ 全国大会 (茨城県) 11月25日(木)
- ▼ ビーチバレー大会 (邑南町) 8月22日(日)
- ▼ 経営セミナー (各ブロック) 10月6日(水)〜8日(金)



夢・未来・挑戦  
～袖すり合うも他生の縁～

中国・四国ブロック商工会青年部交流会スローガン

## 平成22年度 中国・四国ブロック商工会青年部交流会

開催日：9月25日(土)  
場所：「ホテル一畑」

入院給付金日額 10,000 円プランが新登場！！



ジブラルタ生命は、島根県商工会連合会が実施している  
商工貯蓄共済制度の生命保険部分と医療保障特約型を  
お引き受けてしています。  
共済制度の詳細はお近くの商工会にお問合せください。

島根県商工会連合会



「地球にやさしい企業」として  
お客様の期待に  
品質と信頼で応えます

本社・斐川工場  
品質マネジメントシステム  
ISO9001:2000  
環境マネジメントシステム  
ISO14001:2004  
認証取得

プライバシーマーク  
認定取得

FSC COC  
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする  
株式会社 島根県農協印刷

環境にやさしい  
大豆油インキを使用した  
印刷物の制作に取り組んでいます。



大豆油インキを使用した  
環境にやさしい印刷物は  
このマークが目印です。



10190765(02)  
JIS Q 15001:2008 準拠



JQA-QMA12052  
JQA-EMS275  
本社・斐川工場



責任ある森林管理  
SA-COC-00228  
©1996 Forest Stewardship Council A.C.

本社 ● 松江市浜乃木2丁目10-52 TEL (0852) 21-3476 FAX (0852) 21-3866  
斐川工場 ● 隠岐郡斐川町大字坂田564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855  
斐川営業所 ● 隠岐郡斐川町大字坂田564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855  
浜田営業所 ● 浜田市下府町880-1 TEL (0855) 24-8227 FAX (0855) 24-8223  
会館事務所 ● 松江市殿町15(島根JAビル別館1F) TEL (0852) 31-3611 FAX (0852) 24-1315  
広島営業所 ● 広島市安佐南区西原二丁目24-22(セントラルメゾン福岡) TEL (082) 850-2207

ご注意ください!

中国電力を名乗った悪質な行為が  
発生しています!

\*中国電力が電気のお支払金額をお尋ねすることはありません。  
\*電気に関する不審な電話があった場合には、一旦電話を切り  
お近くの中国電力営業所までご確認ください。



ご相談・お問合せフリーダイヤル 受付時間 9時~20時(土・日・祝日を除く)

松江営業所 0120-833-103  
出雲営業所 0120-311-950  
浜田営業所 0120-312-802

隠岐営業所 0120-313-608  
益田営業所 0120-314-228

中国電力株式会社 www.energia.co.jp



異動(平成22年4月1日)

○経営指導員(8名)

田中 聰 飯南町↓まつえ北  
越後伸一 出雲↓まつえ北  
飛田修身 美郷町↓飯南町  
黒川正伸 石央↓安来市  
藤原幸次 県連支所↓美郷町  
村川敏夫 県連↓石央  
田尻智恵 県連↓石央  
松浦 周 まつえ北↓隠岐の島町

○専門経営指導員(2名)

齋藤和博 まつえ北↓県連  
石田一泰 隠岐の島町↓県連支所

○補助員(5名)

門脇里依子 県連↓まつえ北  
阿川友子 飯南町↓雲南市  
朝山六合枝 雲南市↓飯南町  
齋藤千晴 吉賀町(記帳専任職員)  
↓津和野町(補助員)  
山田由美子 まつえ北↓県連

○記帳専任職員(2名)

坂田由美子 雲南市↓まつえ南  
水津容子 津和野町(補助員)  
↓吉賀町(記帳専任職員)

職種変更(平成22年4月1日)

○補助員(記帳専任職員から変更)  
森山恵子↓まつえ南

○記帳専任職員(補助員から変更)  
秋原和恵↓まつえ南

退職(平成22年3月31日)

○事務局長・支所長(5名)

仙石 晃↓安来市  
石飛直武↓飯南町(支援センター長)  
三原伸治↓出雲  
森下洋子↓石央(支所長)  
村本卓夫↓吉賀町

○経営指導員(5名)

宮本交治↓まつえ南  
山来広三↓安来市  
板垣公男↓雲南市  
白根久一郎↓雲南市  
齋藤博喜↓石央

○補助員(1名)

湯浅春美↓邑南町

○記帳専任職員(1名)

松山悦子↓まつえ南

採用(平成22年4月1日)

○事務局長(3名)

山来広三↓安来市  
宮本交治↓出雲  
谷尻賢二↓吉賀町

○補助員(記帳専任職員から変更)

森山恵子↓まつえ南

○記帳専任職員(補助員から変更)

秋原和恵↓まつえ南

# 農業の明日をつくる メインバンク

農商工連携に取り組みます。



## 小さな負担・大きな安心 県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ  
**島根県火災共済協同組合**  
☎0852(21)0249

相談  
無料

中小企業のみなさまへ

# 何でも相談ホットライン

島根県信用保証協会は、中小企業の方々の様々な経営に関する相談に応じる「何でも相談ホットライン」を開設しております。お気軽にご利用ください。

例えばこんなとき・・・

経営がうまくいかない。  
どうすればよいだろうか。  
○資金繰りが一向によくならない  
○めまぐるしい環境の変化への対応に困っている  
○売り上げは順調だが、利益が上がらない



何か打つ手がないか、  
私たちと一度一緒に  
考えてみませんか？

- ◆保証協会のご利用がない方、創業予定の方からの相談にも応じます！
- ◆留守番電話・FAXにより24時間相談に応じます。

また、要請があれば休日・夜間の相談にも応じます。

電話・FAX  
(共通)



フリーダイヤル  
0120-40-5471

シエン ゴシナイ



島根県信用保証協会

ホームページURL

<http://www.shimane-cgc.jp>